

# 実践的な職業教育を行う 新たな高等教育機関のあり方

---

2014年10月29日

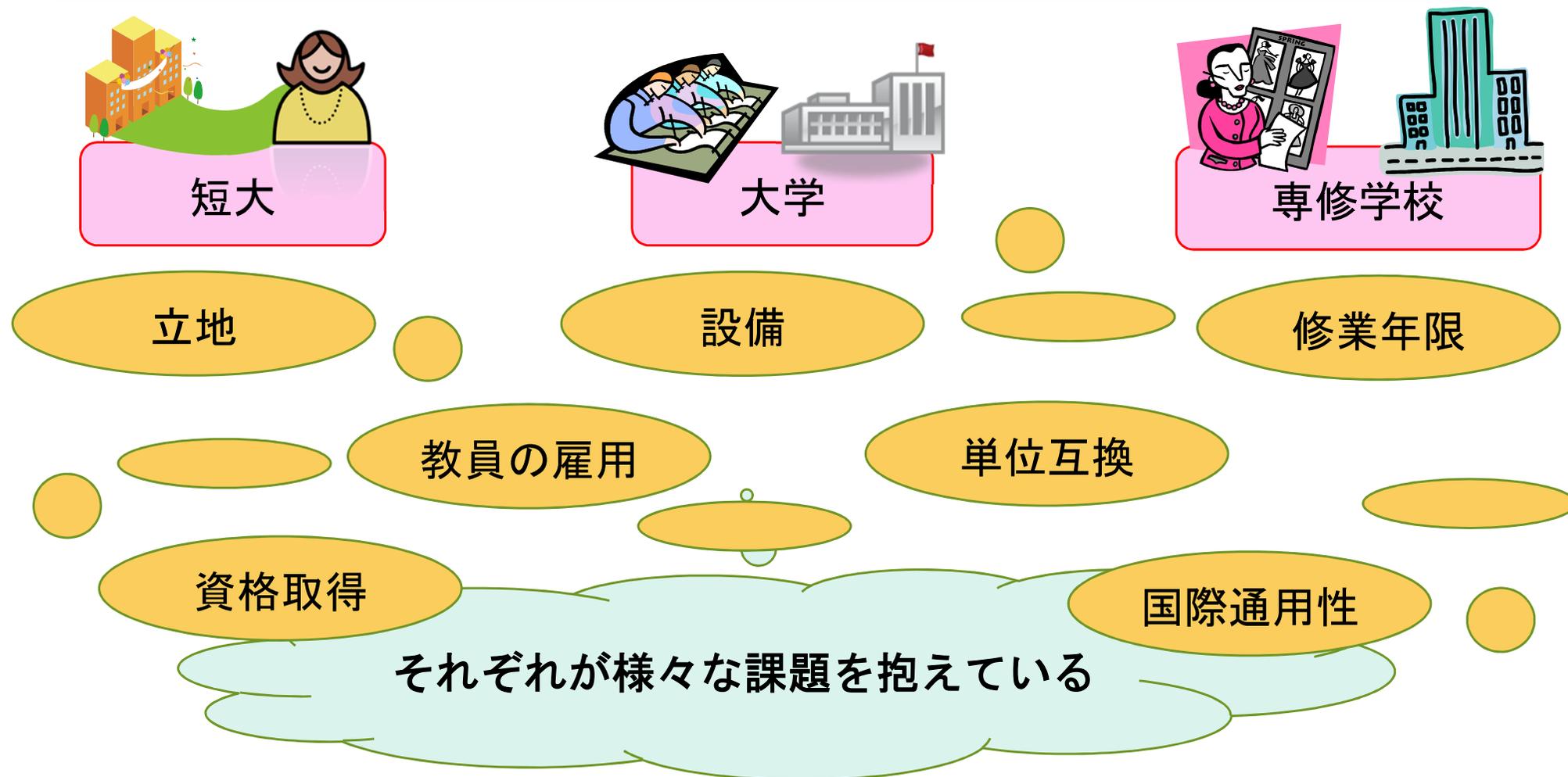
文部科学省 実践的な職業教育を行う

新たな高等教育機関の制度化に関する有識者会議（第3回）

（株）旭リサーチセンター 相談役

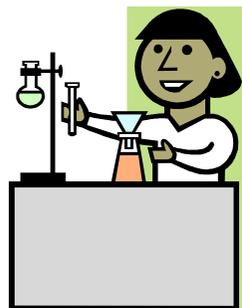
永里 善彦

# 1. 現在ある職業教育機関における課題



## 2. 海外の事例<イギリスの事例>

職業訓練に特化した高等教育機関が存在



研究重点型大学  
が主流

研究重点型大学  
職業教育重点型大学  
その中間  
...

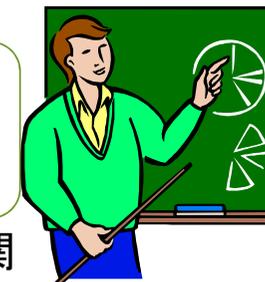


多様な高等教育機関が存在

ポリテク・スクール\*

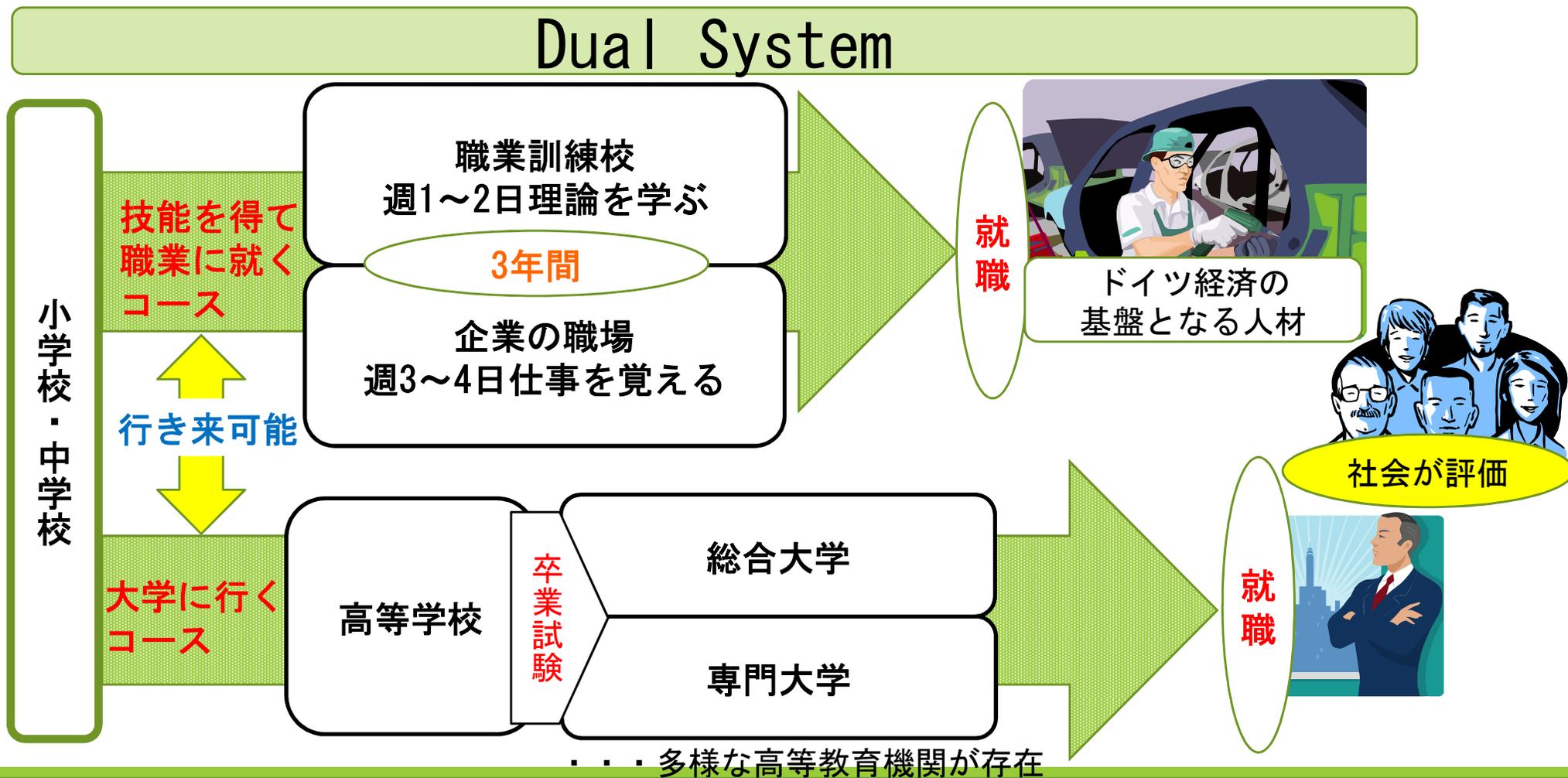
1990年代前半  
大学昇格

ポリテク・スクールの頃とは異なる  
魅力的な大学名に変更も



\*ポリテク・スクール:日本における専門学校に近い、職業能力開発のための教育機関

## 2. 海外の事例<ドイツの事例>



### 3. 高等教育に関する最近の動き

#### 日本再興戦略（2013年6月14日）

「産業競争力強化の観点から」大学改革を進める。

#### 「国立大学改革プラン」（2013年11月26日）

各大学の強み・特色を最大限に生かし、自ら改善・発展する仕組みを構築することにより、持続的な「競争力」を持ち、高い付加価値を生み出す国立大学へ。

#### 「イノベーション創出に向けた国立大学の改革について」（2013年12月17日）

国立大学の実効ある改革を実現するための方策を提言。

産業界の  
意見

#### 「日本再興戦略」改訂2014（2014年6月24日）

「国立大学改革プラン」に基づき、大学改革を着実に実行。

## 4. 経団連の提言

### 大学への期待

- 国際的に卓越した先端基礎研究の質・量の確保
- 世界に通用する能力を持った高度人材や高い専門性を持った人材の育成
- 社会実装を視野に入れた産学連携の実現

少子化も進展する中、すべての大学にこうした機能を満遍なく求めることは不適切

**「研究重点大学」「教育重点大学」「地域貢献重点大学」等への  
機能分化を進めるべき**

**職業教育に特化した大学が  
出てくることを期待**

## 5. 視点

---

職業教育に特化した大学（高等教育機関）では  
企業や社会で実際に役に立つことを教育

重要なポイント

【位置づけ】 職業教育の位置づけを明確にすべき。

【カリキュラム】 学術志向とは一線を画した、職業に就いた時に役に立つ  
実践的な知識の体得が可能なカリキュラムが必要。

【教員】 学生は卒業後、アカデミアに進まず社会に出るので、  
教員もその職業に詳しい実務者であるべき。

## 6. 位置づけ (1/2)

職業教育の位置づけを明確にすべき。

- ・大学の役割の一つとして職業教育を明確に位置づけ、今の学士と同等とする。

<ご参考:学校教育法>

第八十三条 大学は、学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させることを目的とする。

2 大学は、その目的を実現するための教育研究を行い、その成果を広く社会に提供することにより、社会の発展に寄与するものとする。

## 6. 位置づけ (2/2)

職業教育の位置づけを明確にすべき。

- “従来の大学から消えたが実社会では必要な講座”を復活させる。
  - 冶金・溶接、鋳物・鋳山学、工業化学（油脂、石炭、石油化学、糖）、繊維等。
- 社会人の再教育機能も担う。
  - 大学に行って学び直し、新たな職場で再び活躍する流れを作る。
  - 社会人が入学することで、少子化の流れの中、学生を確保できる。

## 7. カリキュラム

---

学術志向とは一線を画した、  
職業に就いた時に役立つ実践的な知識の体得が可能なカリキュラムが必要。

- ・ 企業がほしい能力を教える体系化されたカリキュラムとする。
  - 実践的な演習（Project Based Learning、インターンシップ等）を実施する。
- ・ 卒業時における学生の質保証を行う。

## 8. 教員

---

学生は卒業後、アカデミアに進まず社会に出るため、教員も職業に詳しい実務者であるべき。

- ・ **実務者を教員として採用しやすい制度とする。**
  - 企業等の実務者が大学の教員を兼務する制度を作る。  
(参考：ドイツ「クロスアポイントメント制度」)
  - 企業OBの活用も。

## 9. まとめ

これまでの大学とは違う役割を、制度として入れ込むことになる。  
教育に関する法律、制度、基準等の見直しも検討を。

優れた職業人材養成のための位置づけとなる  
社会からも学生からも評価される大学



ご清聴ありがとうございました。

## 補足 既存の制度で対応か？新たな制度が必要か？

- ① まずは、大学改革における機能分化で出てくる職業教育に特化した大学に期待。
- ② 卒業生を企業が採用するとなれば、職業教育を行う教育機関の間で競争が起こり、短大・高専・専門学校の中には大学への昇格を望む機関も出てくる。
- ③ それに対応する段階で、既存の教育機関の制度等の改正で対応可能か、新制度を作る必要があるか、よく議論をすべき。

